



Title	紙上談話會ノ消長ノぐらふ
Author(s)	南雲, 道夫
Citation	全国紙上数学談話会. 1935, 64, p. 7-8
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/74172
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

250. 紙上談話會ノ消長ノぐらふ

南 雲 道 夫 (阪大)

昨年ノ六月ノ末日ニ誕生シタ紙上談話會ハ既ニ16ヶ月ヲ經タ。ソノ間ノ會ノ生長ハ豫期以上ノモノデアッタ。今日ハ既ニ會員二百名ヲ突破シ、論文ノ数ハソノ量ノミニ於テハ恐ラク世界ノ何レノ數學雜誌ヨリモ多イデアロウ。(勿論本會ハ発表機關デハナイガ)本會ノ發展ヲソノ内容上カテ論ズルコトハ筆者ノ能力以外ノ事デアルカラ、只全ク外觀的ニ數字ヲぐらふニ表現シテ発達ノ跡ヲ顧ルコトニスル。

會誌ハ殆ド規則正シク一週一回ニ発行サレテキル。一月

毎 = 出々論文数 (實線ノぐらふ) 及ビ頁數 (破線ノぐらふ) ハ
下ノ圖ノ通りデアル。但シ第1号カラ第23号迄ハ我々素人ノ
手ニヨル Print 字が大キク不ゾロヒ故、ソノ頁數ハ二割引
ノモノヲ譽ゲテアル (括弧ヲツケタ數字) グラフニ表ハレタ変
化ノ各部ニハ統計的ニ果シテ如何ナル意味ガアルカ? ソレハ其
ノ方面ノ識者ニ御尋ネ致シマス。

今後ノぐらフハ果シテ如何ニ成行クデアロウカ?

